

あなたの声を笛吹市のまちづくりに
H21 年度 まちづくり基礎調査票
(アンケート)

市民の皆さまには、日ごろから市政に対してご理解ご協力をいただきありがとうございます。

本調査は、第1次笛吹市総合計画（ふえふき協奏曲第1番）に掲げた施策の現状を把握し、今後のまちづくりの方向性を判断するために実施します。今回調査をお願いするのは、笛吹市に暮らす20歳以上の男女の中から無作為に選ばせていただいた2,000人の皆さまです。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、ぜひとも趣旨をご理解のうえ、調査にご協力いただけますようお願い申し上げます。

平成22年2月

桃ぶどう日本一と温泉の郷 笛吹市
市長 荻野正直

《注意事項》

1. 宛名のご本人がお答えください。
2. ご記入いただいた調査票は**3月3日(水)**までに同封の返信用封筒に入れ、ポストに投かんしてください。（切手は不要です。）
3. お名前を記入する必要はありません。また、調査結果は統計的に処理し、個人の意見が外部に明らかになることは絶対にございません。
4. この調査票についてのお問い合わせは下記にお願いします。

笛吹市役所経営政策部財政課 赤尾、石原
電話 055-262-4111(代)内線269
FAX 055-262-4115(代)

はじめに、あなたのことについておたずねします。

あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

問1 あなたの性別を教えてください。

- | | |
|------|------|
| 1. 男 | 2. 女 |
|------|------|

問2 あなたの年齢を教えてください。

- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| 1. 20～24 歳 | 2. 25～29 歳 | 3. 30～34 歳 |
| 4. 35～39 歳 | 5. 40～44 歳 | 6. 45～49 歳 |
| 7. 50～54 歳 | 8. 55～59 歳 | 9. 60～64 歳 |
| 10. 65～69 歳 | 11. 70～74 歳 | 12. 75～79 歳 |

問3 あなたのお住まいの地域を教えてください。

- | | | |
|--------|--------|---------|
| 1. 石和町 | 2. 御坂町 | 3. 一宮町 |
| 4. 八代町 | 5. 境川町 | 6. 春日居町 |
| 7. 芦川町 | 8. その他 | |

問4 あなたは、現在、0～12 歳の子供と暮らしていますか。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|



問 5 あなたは、現在、健康で充実した生活を送っていますか。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問 6 あなたは、現在、健康のために続けていることがありますか。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(例：健康診断の受診、食生活の改善、運動の継続、健康づくりサークルへの参加、など)

問 7 あなたは、現在、何らかの運動やスポーツを続けていますか。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問 8 あなたは、現在、何らかの学習を続けていますか。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(例：英会話、書道、手芸、陶芸、俳句、パソコン教室、歴史探訪、など)

問 9 あなたは、日ごろからエコ（環境）活動に取り組んでいますか。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(例：電気をこまめに消す、ごみを正しく分別する、マイカーの利用を控える、など)

問 10 あなたの家には、住宅用火災警報器が設置されていますか。

1. はい 2. いいえ

(消防法等により、住宅に火災警報器等の設置が義務づけられています。)

問 11 あなたは、昨年中に笛吹市営温泉を利用しましたか。

1. はい 2. いいえ

(笛吹市営温泉：石和なごみの湯、みさかの湯、一宮ももの里温泉)

問 12 あなたは、笛吹市内の公園を利用していますか。

1. はい 2. いいえ

問 13 あなたは、市民活動や自治会活動に参加していますか。

1. はい 2. いいえ

問 14 あなたは、笛吹市の文化遺産¹や地域の文化や伝統芸能を見たり触れたりしたことがありますか。

1. ある 2. ない 3. よくわからない



¹文化遺産：人の活動によって生み出された文化的な遺産。埋蔵物、建造物、美術工芸品、民俗芸能、史跡・名勝、文化的景観などがある。

つぎの項目について、あなたの考えをお聞かせください。

あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

問 15 あなたは、職場や地域や家庭で、男女が平等に扱われていると思いますか。

- | | | |
|------------|---------|--------------|
| 1. 思う | 2. 少し思う | 3. どちらとも言えない |
| 4. あまり思わない | 5. 思わない | 6. よくわからない。 |

問 16 あなたは、年をとったり病気になっても安定した生活が送れると思いますか。

- | | | |
|------------|---------|--------------|
| 1. 思う | 2. 少し思う | 3. どちらとも言えない |
| 4. あまり思わない | 5. 思わない | 6. よくわからない。 |

(年金保険・健康保険・介護保険は、あなたが老齢や病気等で困った時に生活を支えてくれます。)

問 17 あなたは、年金保険・健康保険・介護保険の制度(仕組み、サービス、保険料)について理解していますか。

- | | | |
|---------------|-------------|--------------|
| 1. 理解している | 2. 少し理解している | 3. どちらとも言えない |
| 4. あまり理解していない | 5. 理解していない | 6. よくわからない。 |

(公的保険は国民全員の加入と保険料負担が義務づけられています。保険料は必ず納めましょう。)

問 18 笛吹市は、安心して子どもを産み育てる環境が整っていると思いますか。

- | | | |
|------------|---------|--------------|
| 1. 思う | 2. 少し思う | 3. どちらとも言えない |
| 4. あまり思わない | 5. 思わない | 6. よくわからない。 |

問 19 笛吹市の市街地は、都市としての魅力が高まっていると思いますか。

- | | | |
|------------|---------|--------------|
| 1. 思う | 2. 少し思う | 3. どちらとも言えない |
| 4. あまり思わない | 5. 思わない | 6. よくわからない。 |

問 20 笛吹市は、鉄道やバスの接続がよく、利用しやすいまちだと思いますか。

- | | | |
|------------|---------|--------------|
| 1. 思う | 2. 少し思う | 3. どちらとも言えない |
| 4. あまり思わない | 5. 思わない | 6. よくわからない。 |

問 21 笛吹市は、幹線道路が整備され、市内外への移動が円滑にできるまちだと思いますか。

- | | | |
|------------|---------|--------------|
| 1. 思う | 2. 少し思う | 3. どちらとも言えない |
| 4. あまり思わない | 5. 思わない | 6. よくわからない。 |

問 22 あなたが住んでいる地域は、生活用の道路や水路が整備されていると思いますか。

- | | | |
|------------|---------|--------------|
| 1. 思う | 2. 少し思う | 3. どちらとも言えない |
| 4. あまり思わない | 5. 思わない | 6. よくわからない。 |

問 23 あなたが住んでいる地域は、消防や救急医療体制が整っていて、安心して暮らすことができると思いますか。

- | | | |
|------------|---------|--------------|
| 1. 思う | 2. 少し思う | 3. どちらとも言えない |
| 4. あまり思わない | 5. 思わない | 6. よくわからない。 |

問 24 あなたが住んでいる地域は、花や緑にあふれ、身近に自然とふれあうことができると思いますか。

- | | | |
|------------|---------|--------------|
| 1. 思う | 2. 少し思う | 3. どちらとも言えない |
| 4. あまり思わない | 5. 思わない | 6. よくわからない。 |

問 25 あなたが住んでいる地域は、公害²や不法投棄がなく、衛生的に暮らすことができると思いますか。

- | | | |
|------------|---------|--------------|
| 1. 思う | 2. 少し思う | 3. どちらとも言えない |
| 4. あまり思わない | 5. 思わない | 6. よくわからない。 |

問 26 笛吹市は、市民活動や自治会活動が活発だと思いますか。

- | | | |
|------------|---------|--------------|
| 1. 思う | 2. 少し思う | 3. どちらとも言えない |
| 4. あまり思わない | 5. 思わない | 6. よくわからない |

問 27 あなたは、『市民と行政の協働³』について知っていますか。

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

↓
「知っている」方にお聞きします。



問 27-1 あなたは、地域の課題を解決するためには、市民と行政が協働してまちづくりに取り組む必要があると思いますか。

- | | | |
|------------|---------|--------------|
| 1. 思う | 2. 少し思う | 3. どちらとも言えない |
| 4. あまり思わない | 5. 思わない | 6. よくわからない |

問 28 あなたは、『自治基本条例⁴』について知っていますか。

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

²公害:大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、騒音、振動、悪臭など

³市民と行政の協働:市民と行政が目標を共有し、ともに力を合わせて活動すること。

⁴自治基本条例:まちづくりの基本原則を定め、市民・行政・議会の役割を明確にした自治体の最高法規。全国的に制定する自治体(ニセコ町、甲府市、他)が増えている。市民協働条例とも言う。

つづいて、市役所の住民サービスについておたずねします。

あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

問 29 笛吹市役所は、窓口サービスが充実し、便利になったと思いますか。

- | | | |
|------------|---------|--------------|
| 1. 思う | 2. 少し思う | 3. どちらとも言えない |
| 4. あまり思わない | 5. 思わない | |

問 30 あなたは、日曜日に笛吹市役所本庁で窓口サービスを受けられることを知っていますか。

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

(税金の納付、婚姻・死亡の届出、住民票・戸籍・印鑑の証明、所得の証明等の手続き)

問 31 あなたは、土・日・休日でも、笛吹市の図書館に設置してある自動交付機で、住民票や印鑑証明が取得できることを知っていますか。

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

(現在、土・日・休日に利用できる自動交付機は、石和・御坂・一宮・春日居の4図書館です。自動交付機を使うためには、あらかじめ『住基カード』を作っておく必要があります。)

問 32 あなたは、笛吹市役所職員の住民対応は適切だと思いますか。

- | | | |
|------------|---------|--------------|
| 1. 思う | 2. 少し思う | 3. どちらとも言えない |
| 4. あまり思わない | 5. 思わない | |

問 33 あなたは、広報ふえふきを読んでいますか。

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. 毎月読んでいる | 2. ときどき読んでいる |
| 3. ほとんど読んでいない | 4. 読んだことがない |



問 34 あなたは、笛吹市役所のホームページを見ていますか。

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. いつも見ている | 2. ときどき見ている |
| 3. ほとんど見ていない | 4. 見たことがない |

(ホームページは、インターネットで配信している情報番組です。パソコンや携帯電話で見ることができます。)

問 35 あなたが、市からの情報を得やすい手段は次のうち何ですか。

(主なもの3つまでに○をつけてください。)

- | | | |
|----------|----------------|----------------|
| 1. 広報紙 | 2. ホームページ (PC) | 3. ホームページ (携帯) |
| 4. CATV | 5. 防災行政無線 | 6. 郵送による通知 |
| 7. 市役所窓口 | 8. パンフレット | 9. その他() |

問 36 あなたは、笛吹市役所の情報が十分に伝えられていると思いますか。

- | | | |
|------------|---------|--------------|
| 1. 思う | 2. 少し思う | 3. どちらとも言えない |
| 4. あまり思わない | 5. 思わない | |

問 37 あなたは、笛吹市は市(長)に対して意見を言う機会が用意されていると思いますか。

- | | | |
|------------|---------|--------------|
| 1. 思う | 2. 少し思う | 3. どちらとも言えない |
| 4. あまり思わない | 5. 思わない | |

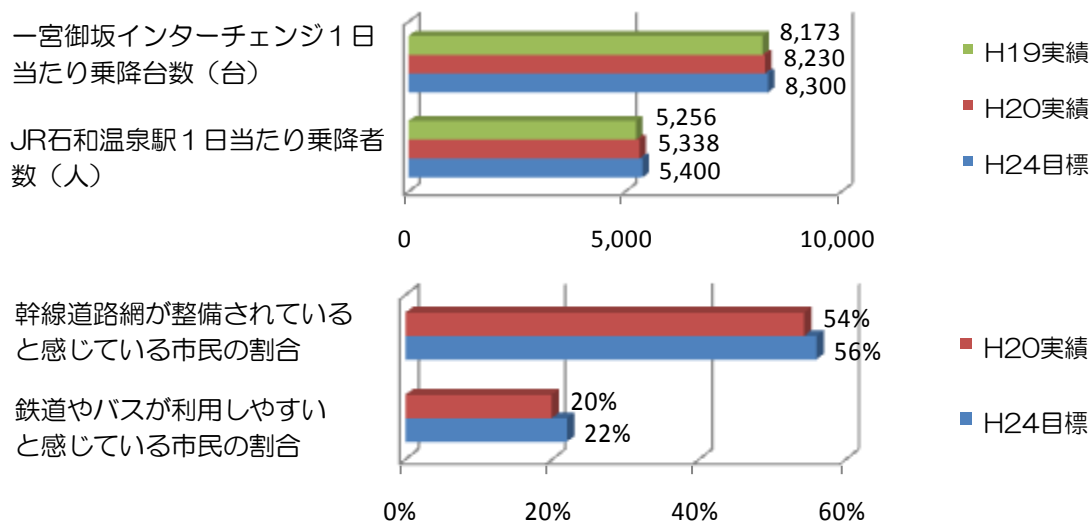
(笛吹市は、市長への手紙、市民ミーティングなど、市政に対して意見を言う仕組みがあります。)

以上で調査は終了です。ご協力ありがとうございました。

《前回の調査結果と施策評価》

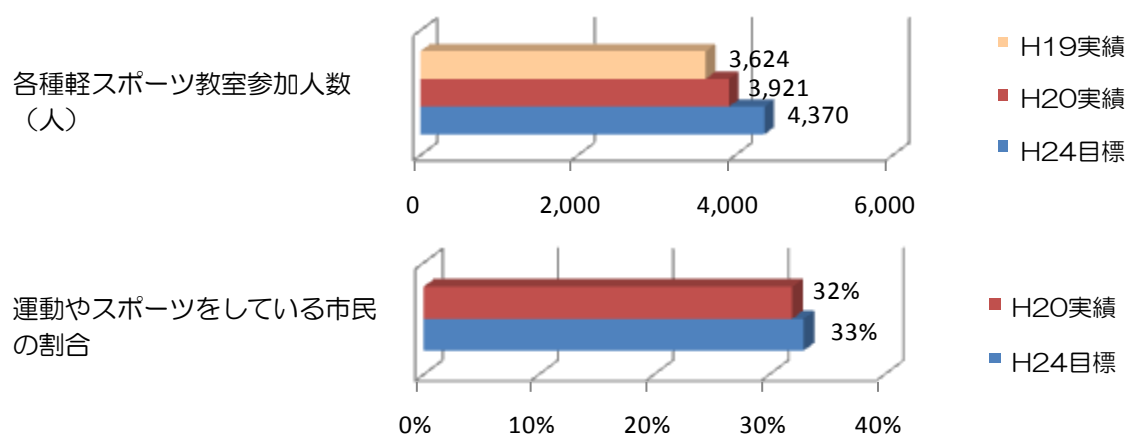
本調査票は、各種統計データと併せて総合計画の施策評価の資料として活用しています。ここではH20年度の施策評価の一例を紹介します。全施策の詳しい評価結果及びH20年度まちづくり基礎調査結果については、笛吹市ホームページ(<http://www.city.fuefuki.yamanashi.jp>)をご覧ください。

施策 1：人が行き交う道路・交通ネットワークづくり



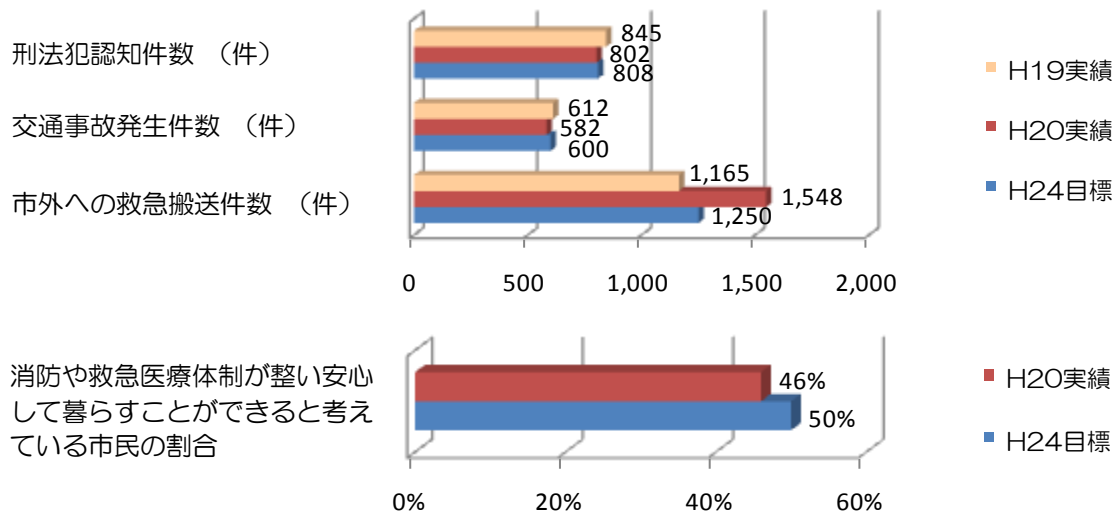
ETC 料金割引や JR キャンペーン等により高速道路や鉄道の利用が増えています。幹線道路網整備に対する満足度は54%ですが、鉄道やバスに対する満足度は20%（全国的に低い）にとどまっています。今後は、石和温泉駅の南北通路建設やパークアンドレイルライドの促進、リニア誘致に取り組んでいきます。

施策 2：身近にスポーツを楽しめる環境づくり



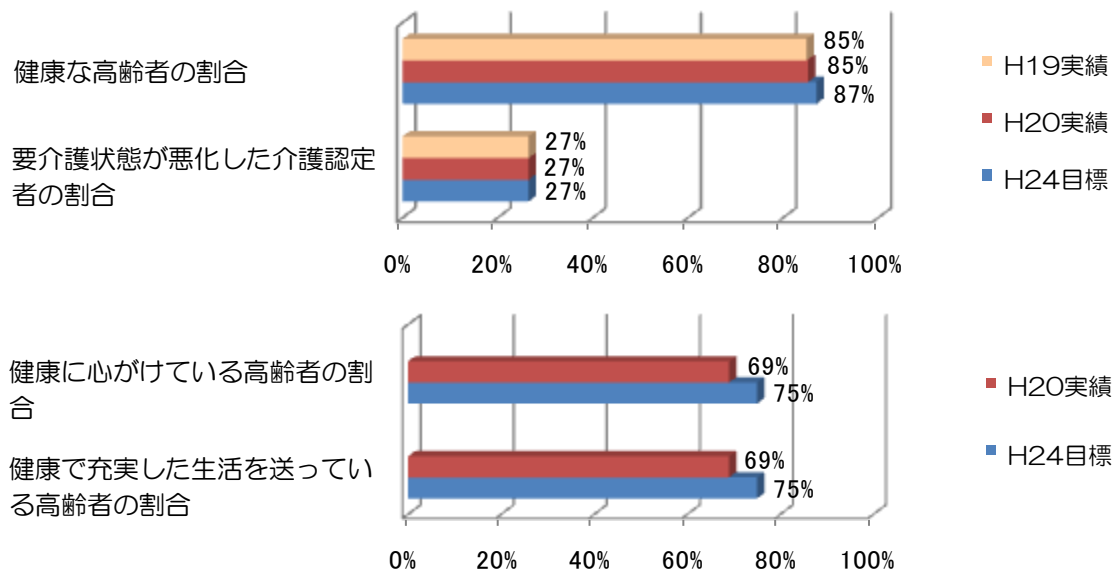
各種軽スポーツ教室参加人数は3,921人で増加傾向にあります。また、運動やスポーツをしている市民の割合は32%で、県民のスポーツ実施率と同程度になりました。引き続き、体育関係団体の活動促進等に努めていきます。

施策 3：安全・安心のための備えづくり



刑犯認知件数と交通事故発生件数はともに減少傾向にあります。一方、市外への救急搬送件数は 1,548 件で、救急患者を市内の病院だけでは受け入れられないケースが増えています。医療圏の広域連携等、市民が安心して医療を受けられる方策を考えていく必要があります。前回調査では、消防や救急医療体制が整い安心して暮らせると考えている市民の割合は 46%という結果になりました。

施策 4：高齢者がいつまでも元気で暮らせる環境づくり



健康な高齢者の割合は 85%、要介護状態が悪化した介護認定者の割合は 27%で前年度と同程度の成果実績でした。また、健康に心がけている高齢者と健康で充実した生活を送っている高齢者の割合はともに 69%で、今後は、目標達成に向けて健康診査や介護予防事業への高齢者の参加を促していく必要があります。

自由意見

今後のまちづくりの参考にさせていただきたいと思います。
まちづくり全般に対してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

ありがとうございました。



ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れ、

3月3日（水）までにポストに投かんしてください。

切手は不要です。



H21 年度まちづくり基礎調査結果報告書

調査の目的

本調査は、第1次笛吹市総合計画前期基本計画の施策の達成度を判断する資料の一つとなる。

調査の仕様

調査区域	笛吹市全域
母集団	20歳以上の市民
標本数	2,000人
抽出方法	層化二段無作為抽出法 (性別/年齢階層別に抽出)
調査期間	平成21年2月17～3月3日
調査方法	郵送配布/郵送回収

回収結果

有効回答数	985
回収率	49.3%

問1 性別

	標本数	回答数	回収率	構成率
男	1,000	435	44%	44%
女	1,000	540	54%	55%
不明		10		1%

問2 年齢階層

	標本数	回答数	回収率	構成率
20～24歳	168	48	29%	5%
25～29歳	168	52	31%	5%
30～34歳	166	66	40%	7%
35～39歳	166	72	43%	7%
40～44歳	166	74	45%	8%
45～49歳	166	83	50%	8%
50～54歳	166	86	52%	9%
55～59歳	166	98	59%	10%
60～64歳	166	101	61%	10%
65～69歳	166	94	57%	10%
70～74歳	168	103	61%	10%
75歳以上	168	100	60%	10%
不明		8		1%

問3 地域

	回答数	構成率
石和町	311	32%
御坂町	196	20%
一宮町	178	18%
八代町	125	13%
境川町	62	6%
春日居町	92	9%
芦川町	13	1%
不明	8	1%

問4 0～12歳の子供と暮らしているか

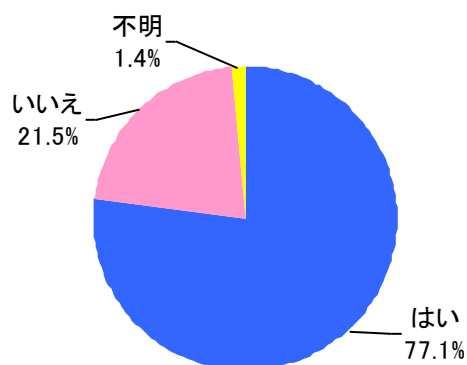
	回答数	構成率
はい	230	23%
いいえ	739	75%
不明	16	2%

問5 健康で充実した生活を送っている市民の割合

n:985

『あなたは、健康で充実した生活を送っていますか』の問いに対して、「はい」が77.1%、「いいえ」が21.5%となっている。「はい」の割合は平成20年度の調査と同程度であった。

次に、「はい」と答えた割合を男女別に見ると、男が74.5%、女が80.2%で、男より女の方が高い傾向がある。年齢階層別に見ると、20歳代が89.0%で最も高く、70歳以上が63.5%で最も低くなっている。



《クロス集計結果》「はい」と答えた割合

全体	性別		年齢階層					
	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
77.1% (77.7%)	74.5%	80.2%	89.0%	79.7%	83.4%	82.1%	75.4%	63.5%

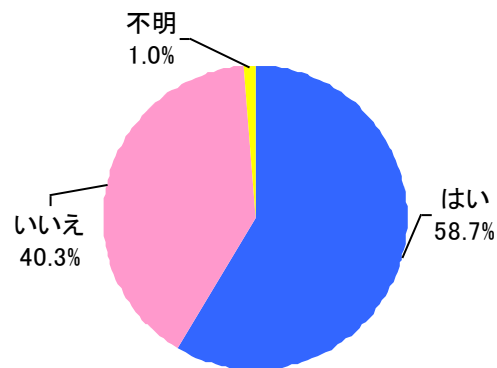
※()内は H20 年度まちづくり基礎調査の全体

問6 健康に心がけている市民及び高齢者の割合

n:985

『あなたは、現在、健康のために続けていることがありますか』の問いに対して、全体では「はい」が58.7%、「いいえ」が40.3%であった。一方、65歳以上では、「はい」が72.7%と高く、全体より高齢者の方が健康に心がけている割合が高い。

次に、「はい」の割合を平成20年度と比較すると、全体では微減、65歳以上では微増となっている。



《クロス集計結果》「はい」と答えた割合

全体	65歳以上
58.7% (60.2%)	72.7% (71.1%)

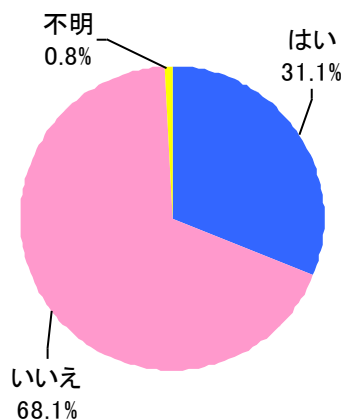
※()内は H20 年度まちづくり基礎調査の全体

問7 運動やスポーツを続けている市民の割合

n:985

『あなたは、現在、何らかの運動やスポーツを続けていますか』の問いに対して、「はい」が31.1%、「いいえ」が68.1%となっている。「はい」の割合は平成20年度と同程度であった。

次に、「はい」と答えた割合を男女別に見ると、男が34.5%、女が28.5%となっている。年齢階層別に見ると、20歳以上50歳未満が20代であるのに対して、50歳以上が30%を超えている。



《クロス集計結果》「はい」と答えた割合

全体	性別		年齢階層					
	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
31.1% (32.0%)	34.5%	28.5%	25.0%	21.0%	24.8%	33.7%	35.9%	39.9%

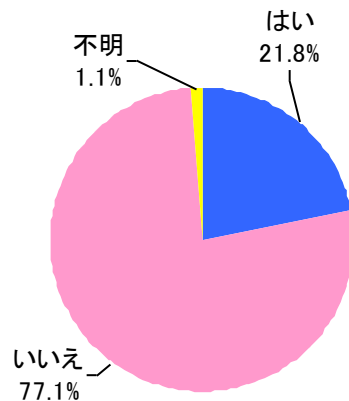
※()内は H20 年度まちづくり基礎調査の全体

問8 何らかの学習を続けている市民の割合

n:985

『あなたは、現在、何らかの学習を続けていますか』の問いに対して、「はい」が21.8%、「いいえ」が77.1%となっている。「はい」の割合は平成20年度と同程度であった。

次に、「はい」と答えた割合を男女別に見ると、男が17.7%、女が25.6%となっている。年齢階層別に見ると、20歳代が29.0%と最も高く、30歳代が15.2%で最も低くなっている。



《クロス集計結果》「はい」と答えた割合

全体	性別		年齢階層					
	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
21.8% (21.9%)	17.7%	25.6%	29.0%	15.2%	17.8%	19.6%	24.6%	26.1%

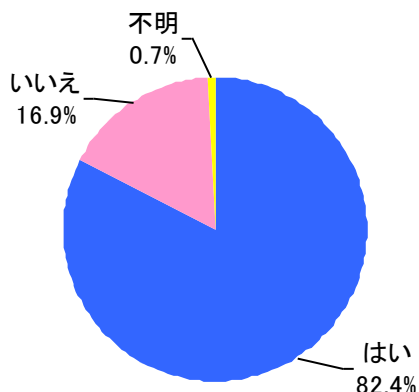
※()内は H20 年度まちづくり基礎調査の全体

問9 日ごろからエコ活動に取り組んでいる市民の割合

n:985

『あなたは、日ごろからエコ（環境）活動に取り組んでいますか』の問いに対して、「はい」が82.4%、「いいえ」が16.9%となっている。「はい」の割合は平成20年度と同程度であった。

次に、「はい」と答えた割合を男女別に見ると、男が77.2%、女が87.6%となっている。年齢階層別に見ると、20歳代が67.0%と低いのにに対して、30歳以上は80%を超えている。



《クロス集計結果》「はい」と答えた割合

全体	性別		年齢階層					
	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
82.4% (81.7%)	77.2%	87.6%	67.0%	82.6%	82.8%	87.0%	83.6%	86.7%

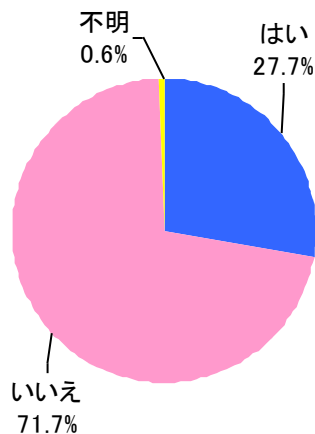
※()内は H20 年度まちづくり基礎調査の全体

問10 住宅用火災警報器が設置されている市民の割合

n:985

『あなたの家には、住宅用火災警報器が設置されていますか』の問いに対して、「はい」が27.7%、「いいえ」が71.7%となっている。

次に、「はい」と答えた割合を男女別に見ると、男が24.4%、女が30.6%となっている。年齢階層別に見ると、30歳代が46.4%と最も高く、40歳以上が30%未満となっている。



《クロス集計結果》「はい」と答えた割合

全体	性別		年齢階層					
	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
27.7%	24.4%	30.6%	35.0%	46.4%	26.1%	21.7%	25.6%	20.2%

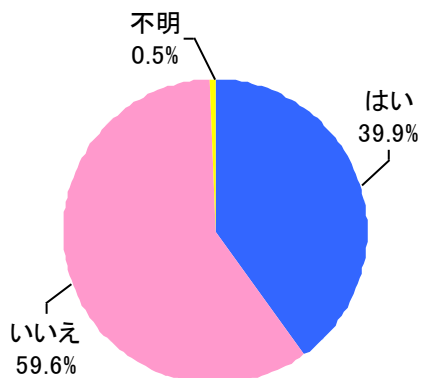
※H20 年度は未調査

問 11 昨年中に市営温泉を利用した市民の割合

n:985

『あなたは、昨年中に笛吹市営温泉を利用しましたか』の問いに対して、「はい」が39.9%、「いいえ」が59.6%となっている。

次に、「はい」と答えた割合を男女別に見ると、男が39.1%、女が40.2%となり、同程度の割合となっている。年齢階層別に見ると、70歳以上が47.3%と最も高くなっている。



《クロス集計結果》「はい」と答えた割合

全体	性別		年齢階層					
	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
39.9%	39.1%	40.2%	35.0%	37.0%	35.0%	40.8%	39.0%	47.3%

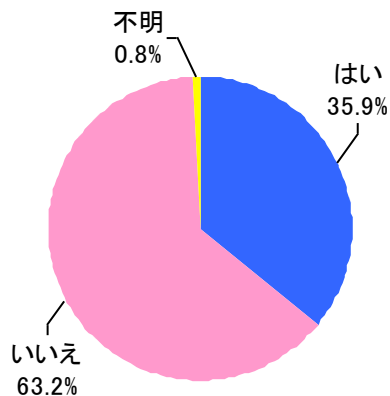
※H20年度は未調査

問 12 市内の公園を利用している市民の割合

n:985

『あなたは、笛吹市内の公園を利用していますか』の問いに対して、「はい」が35.9%、「いいえ」が63.2%となっている。

次に、「はい」と答えた割合を男女別に見ると、男が37.5%、女が35.2%となっている。年齢階層別に見ると、30歳代が49.3%と最も高く、50歳代が28.8%と最も低くなっている。



《クロス集計結果》「はい」と答えた割合

全体	性別		年齢階層					
	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
35.9%	37.5%	35.2%	38.0%	49.3%	39.5%	28.8%	34.9%	31.5%

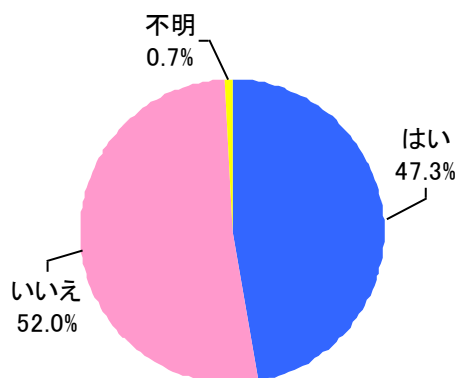
※H20年度は未調査

問 13 市民活動や自治会活動に参加している市民の割合

n:985

『あなたは、市民活動や自治会活動に参加していますか』の問いに対して、「はい」が 47.3%、「いいえ」が 52.0%となっている。

次に、「はい」と答えた割合を男女別に見ると、男が 55.9%、女が 40.2%となり、男の方が女より高い傾向にある。年齢階層別に見ると、50 歳代が 59.8%と最も高く、20 歳代が 19.0%で最も低くなっている。



《クロス集計結果》「はい」と答えた割合

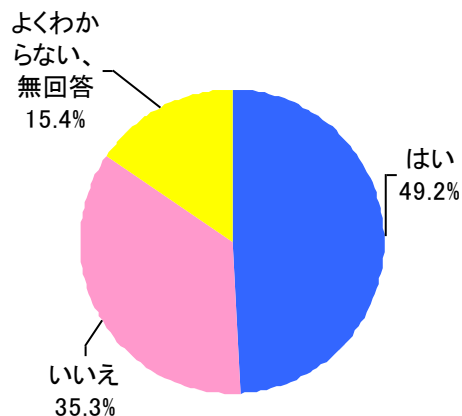
全体	性別		年齢階層					
	男	女	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上
47.3%	55.9%	40.2%	19.0%	39.1%	57.3%	59.8%	47.2%	47.3%

※H20 年度は未調査

問 14 文化遺産や地域の文化や伝統芸能を見たり触れたりしたことのある市民の割合 n:985

『あなたは、笛吹市の文化遺産や地域の文化や伝統芸能を見たり触れたりしたことがありますか』の問いに対して、「はい」が 49.2%、「いいえ」が 35.3%となっている。「はい」の割合は平成 20 年度の調査より増えており、『甲斐千年の都 笛吹市』宣言および県立博物館のイベントの影響と思われる。

次に、「はい」と答えた割合を男女別に見ると、男が 51.0%、女が 47.6%となっている。年齢階層別に見ると、50 歳代が 55.4%と最も高く、20 歳代が 31.0%と最も低くなっている。



《クロス集計結果》「はい」と答えた割合

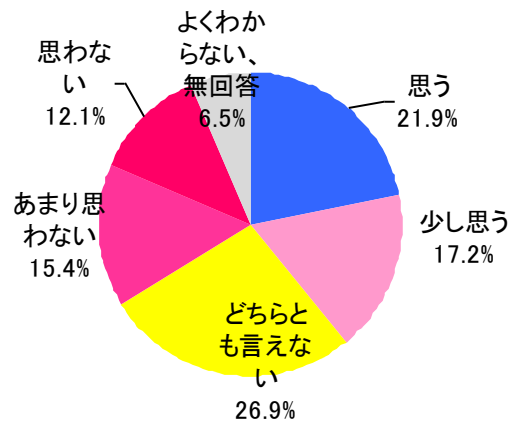
全体	性別		年齢階層					
	男	女	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上
49.2% (43.9%)	51.0%	47.6%	31.0%	42.0%	52.2%	55.4%	52.8%	51.2%

※()内は H20 年度まちづくり基礎調査の全体

問 15 職場や地域や家庭で男女が平等に扱われていると思う市民の割合 n:985

『あなたは、職場や地域や家庭で、男女が平等に扱われていると思いますか』の問いに対して、「思う」が21.9%、「少し思う」が17.2%であった。「思う」と「少し思う」を合わせた「思う意向」は39.1%で、平成20年度より増えており、男女共同参画社会が進行しつつある。

次に、「思う意向」を男女別に見ると、男が47.8%、女が31.5%で、女性より男性の方が高い傾向が見受けられる。年齢階層別に見ると、70歳以上が54.7%で最も高く、40歳代が29.9%で最も低かった。



《クロス集計結果》「思う」又は「少し思う」と答えた割合

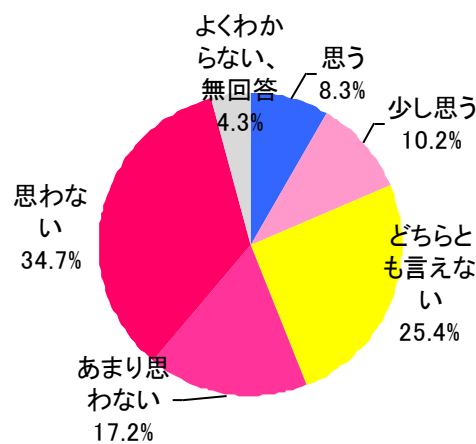
全体	性別		年齢階層					
	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
39.1% (36.1%)	47.8%	31.5%	34.0%	34.1%	29.9%	33.2%	41.0%	54.7%

※()内は H20 年度まちづくり基礎調査の全体

問 16 年をとったり病気になっても安定した生活が送れると思う市民の割合 n:985

『あなたは、年をとったり病気になっても、安定した生活が送れると思いますか』の問いに対して、「思う」が8.3%、「少し思う」が10.2%であった。「思う」と「少し思う」を合わせた「思う意向」は18.5%で、平成20年度より増えている。年金問題の報道が落ち着いてきたことが原因の一つと思われる。

「思う意向」を男女別に見ると、男が20.7%、女が16.9%となっている。年齢階層別に見ると、20歳以上50歳未満が10%以下で、50歳以上70歳未満が20%代、70歳以上が34.0%であった。



《クロス集計結果》「思う」又は「少し思う」と答えた割合

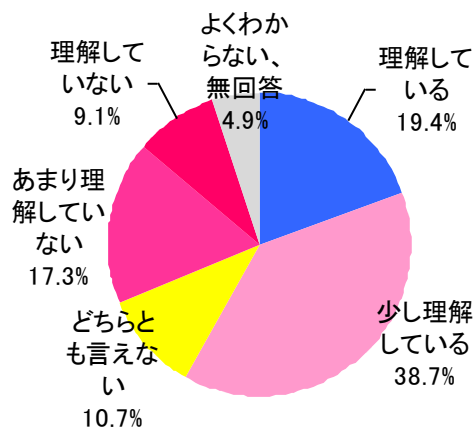
全体	性別		年齢階層					
	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
18.5% (16.3%)	20.7%	16.9%	9.0%	8.0%	8.3%	20.1%	20.5%	34.0%

※()内は H20 年度まちづくり基礎調査の全体

問 17 年金保険・健康保険・介護保険の制度を理解している市民の割合 n:985

『あなたは、年金保険・健康保険・介護保険の制度について理解していますか』の問いに対して、「思う」が 19.4%、「少し思う」が 38.7%であった。「思う」と「少し思う」を合わせた「思う意向」は 58.1%となっている。

「思う意向」を男女別に見ると、男が 60.7%、女が 56.1%となっている。年齢階層別に見ると、20 歳代が 37.0%で最も低く、70 歳以上が 72.9%で最も高かった。



《クロス集計結果》「思う」又は「少し思う」と答えた割合

全体	性別		年齢階層					
	男	女	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上
58.1%	60.7%	56.1%	37.0%	42.0%	51.6%	65.2%	63.6%	72.9%

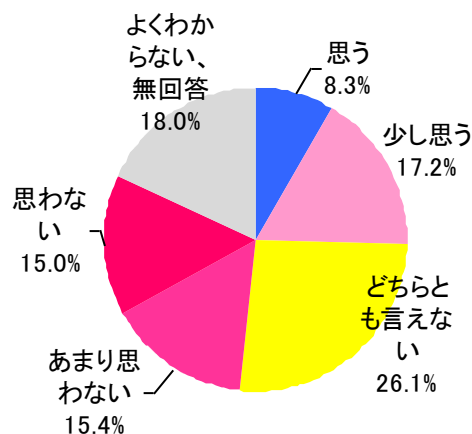
※H20 年度は未調査

問 18 安心して子供を生み育てる環境が整っていると思う市民の割合 n:985

『笛吹市は、安心して子供を生み育てる環境が整っていると思いますか』の問いに対して、「思う」が 8.3%、「少し思う」が 17.2%となっている。「思う」と「少し思う」を合わせた「思う意向」は 25.5%で、平成 20 年度と同程度であった。

「思う意向」を男女別に見ると、男が 26.7%、女が 24.6%となっている。

一方、0～12 歳の子供と同居している人では 27.0%で、平成 20 年度よりわずかに増えている。



《クロス集計結果》「思う」又は「少し思う」と答えた割合

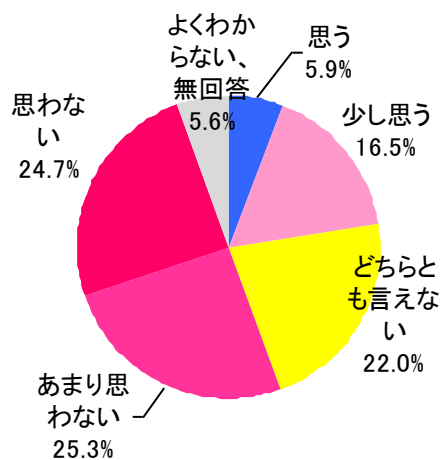
全体	性別		0～12 歳の子供と同居している
	男	女	
25.5% (25.6%)	26.7%	24.6%	27.0% (25.3%)

※()内は H20 年度まちづくり基礎調査の全体

問 19 市街地は都市としての魅力が高まっていると思う市民の割合 n:985

『笛吹市の市街地は、都市としての魅力が高まっていると思いますか』の問いに対して、「思う」が 5.9%、「少し思う」が 16.5%であった。「思う」と「少し思う」を合わせた「思う意向」は 22.4%となっている。

「思う意向」を男女別に見ると、男が 22.3%、女が 22.4%となっている。年齢階層別に見ると、20 歳代が 37.0%で最も低く、70 歳以上が 72.9%で最も高かった。



《クロス集計結果》「思う」又は「少し思う」と答えた割合

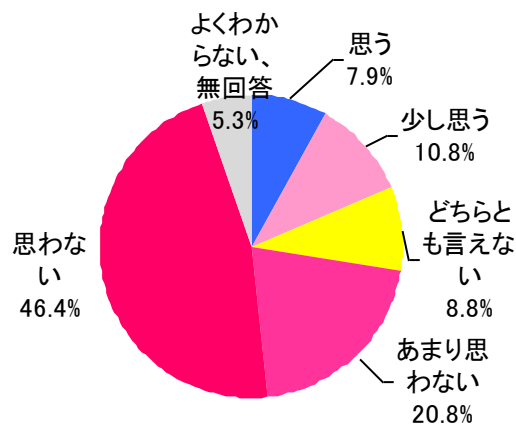
全体	性別		年齢階層					
	男	女	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上
22.4%	22.3%	22.4%	23.0%	20.3%	22.3%	14.7%	27.2%	26.1%

※H20 年度は未調査

問 20 鉄道やバスの接続がよく、利用しやすいと思う市民の割合 n:985

『笛吹市は、鉄道やバスの接続がよく、利用しやすいまちだと思いますか』の問いに対して、「思う」が 7.9%、「少し思う」が 10.8%であった。「思う」と「少し思う」を合わせた「思う意向」は 18.7%で、平成 20 年度より減っている。

「思う意向」を男女別に見ると、男が 19.3%、女が 18.0%となっている。年齢階層別に見ると、40 歳代が 11.5%で最も低く、70 歳以上が 25.6%で最も高かった。



《クロス集計結果》「思う」又は「少し思う」と答えた割合

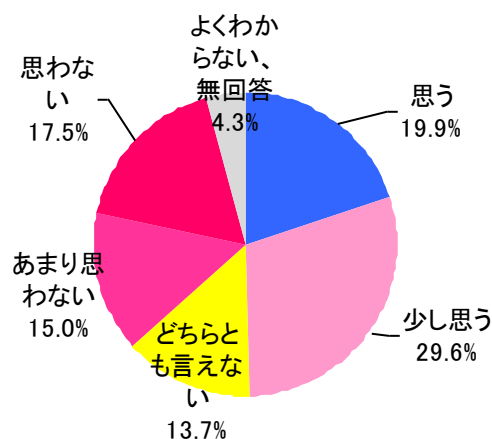
全体	性別		年齢階層					
	男	女	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上
18.7% (19.9%)	19.3%	18.0%	14.0%	12.3%	11.5%	16.9%	24.6%	25.6%

※()内は H20 年度まちづくり基礎調査の全体

問 21 幹線道路が整備され、市内外への移動が円滑にできると思う市民の割合 n:985

『笛吹市は、幹線道路が整備され、市内外への移動が円滑にできるまちだと思いますか』の問いに対して、「思う」が19.9%、「少し思う」が29.6%であった。「思う」と「少し思う」を合わせた「思う意向」は49.5%で、平成20年度より減っている。

「思う意向」を男女別に見ると、男が53.6%、女が46.7%となっている。年齢階層別に見ると、20歳代が41.0%で最も低く、70歳以上が56.1%で最も高かった。



《クロス集計結果》「思う」又は「少し思う」と答えた割合

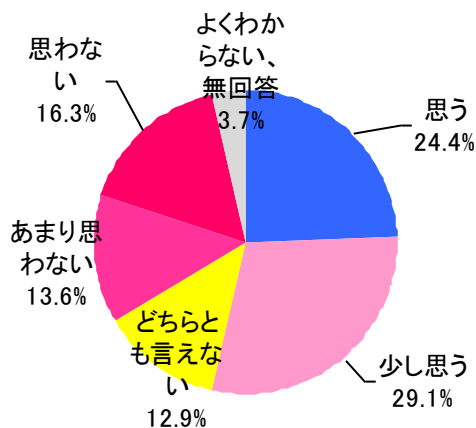
全体	性別		年齢階層					
	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
49.5% (54.3%)	53.6%	46.7%	41.0%	47.8%	48.4%	47.9%	51.3%	56.1%

※()内は H20 年度まちづくり基礎調査の全体

問 22 生活用の道路や水路が整備されていると思う市民の割合 n:985

『あなたが住んでいる地域は、生活用の道路や水路が整備されていると思いますか』の問いに対して、「思う」が24.4%、「少し思う」が29.1%であった。「思う」と「少し思う」を合わせた「思う意向」は53.5%で、平成20年度より減っている。

「思う意向」を男女別に見ると、男が52.2%、女が54.7%となっている。年齢階層別に見ると、50歳代が48.3%で最も低く、他の年代は50%を超えている。



《クロス集計結果》「思う」又は「少し思う」と答えた割合

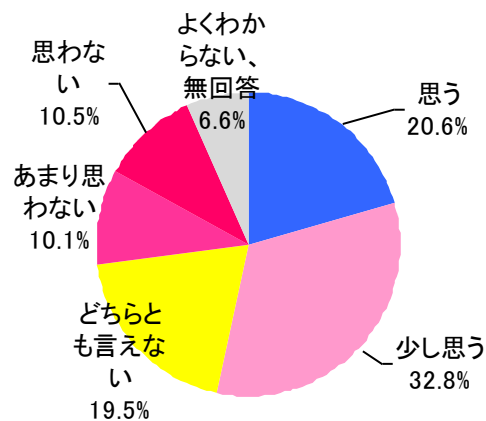
全体	性別		年齢階層					
	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
53.5% (55.7%)	52.2%	54.7%	56.0%	52.9%	51.6%	48.3%	52.3%	59.6%

※()内は H20 年度まちづくり基礎調査の全体

問 23 消防や救急医療体制が整っていて、安心して暮らすことができると思う市民の割合 n:985

『あなたが住んでいる地域は、消防や救急医療体制が整っていて、安心して暮らすことができますか』の問いに対して、「思う」が20.6%、「少し思う」が32.8%であった。「思う」と「少し思う」を合わせた「思う意向」は53.4%で平成20年度より増えている。

「思う意向」を男女別に見ると、男が52.2%、女が54.2%となっている。年齢階層別に見ると、20歳代が38.0%で最も低く、70歳以上が71.0%で最も高かった。年齢階層が上がるに連れて、割合も増えている。



《クロス集計結果》「思う」又は「少し思う」と答えた割合

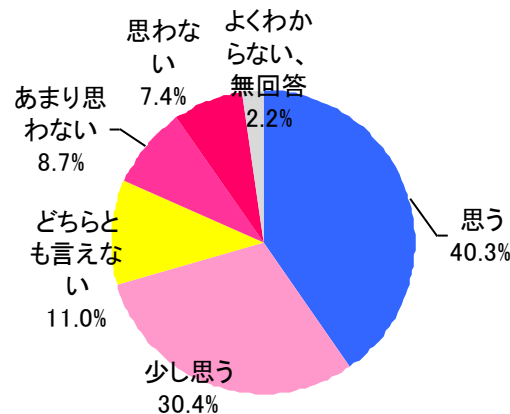
全体	性別		年齢階層					
	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
53.4% (45.3%)	52.2%	54.2%	38.0%	41.3%	45.3%	51.4%	62.1%	71.0%

※()内は H20 年度まちづくり基礎調査の全体

問 24 花や緑にあふれ、身近に自然とふれあうことができると思う市民の割合 n:985

『あなたが住んでいる地域は、花や緑にあふれ、身近に自然とふれあうことができますか』の問いに対して、「思う」が40.3%、「少し思う」が30.4%であった。「思う」と「少し思う」を合わせた「思う意向」は70.7%で、平成20年度より増えている。

「思う意向」を男女別に見ると、男が71.7%、女が70.0%となっている。年齢階層別に見ると、60歳代が63.1%で最も低く、70歳以上は76.8%で最も高くなっている。



《クロス集計結果》「思う」又は「少し思う」と答えた割合

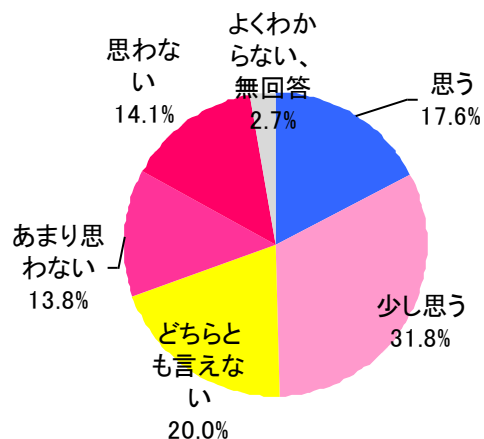
全体	性別		年齢階層					
	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
70.7% (68.0%)	71.7%	70.0%	65.0%	73.2%	70.7%	73.9%	63.1%	76.8%

※()内は H20 年度まちづくり基礎調査の全体

問 25 公害や不法投棄がなく、衛生的に暮らすことができると思う市民の割合 n:985

『あなたが住んでいる地域は、公害や不法投棄がなく、衛生的に暮らすことができると思いますか』の問いに対して、「思う」が 17.6%、「少し思う」が 31.8%であった。「思う」と「少し思う」を合わせた「思う意向」は 49.3%で、平成 20 年度と同程度だった。

「思う意向」を男女別に見ると、男が 50.3%、女が 48.7%となっている。年齢階層別に見ると、20 歳代が 42.0%で最も低く、70 歳以上が 60.1%で最も高かった。



《クロス集計結果》「思う」又は「少し思う」と答えた割合

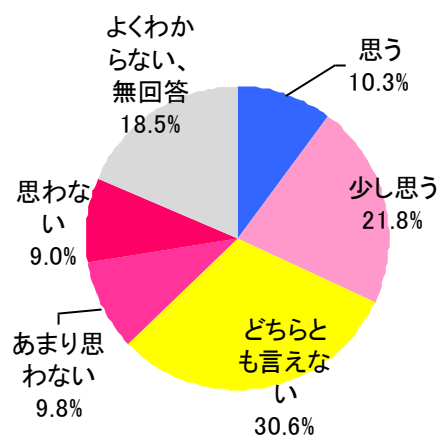
全体	性別		年齢階層					
	男	女	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上
49.4% (49.5%)	50.3%	48.7%	42.0%	47.8%	49.6%	48.9%	43.1%	60.1%

※()内は H20 年度まちづくり基礎調査の全体

問 26 市民活動や自治会活動が活発だと思う市民の割合 n:985

『笛吹市は、市民活動や自治会活動が活発だと思いますか』の問いに対して、「思う」が 10.3%、「少し思う」が 21.8%であった。「思う」と「少し思う」を合わせた「思う意向」は 32.1%となっている。

「思う意向」を男女別に見ると、男が 34.3%、女が 30.6%となっている。年齢階層別に見ると、20 歳代が 14.0%で最も低く、70 歳以上は 38.4%で最も高くなっている。



《クロス集計結果》「思う」又は「少し思う」と答えた割合

全体	性別		年齢階層					
	男	女	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上
32.1%	34.3%	30.6%	14.0%	34.8%	29.9%	30.4%	35.9%	38.4%

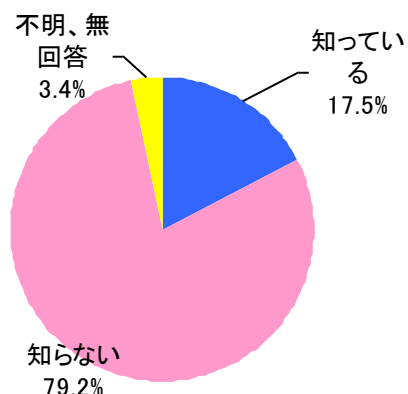
※H20 年度は未調査

問 27 市民と行政の協働について知っている市民の割合

n: 985

『あなたは、「市民と行政の協働」について知っていますか』の問いに対して、「知っている」が17.5%、「知らない」が79.2%であった。

次に「知っている」と答えた割合を男女別に見ると、男が22.1%、女が13.9%となっている。年齢階層別に見ると、20歳代が5.0%で最も低く、70歳以上が23.2%で最も高かった。年齢階層が上がるに連れて、割合も増えている。



《クロス集計結果》「知っている」と答えた割合

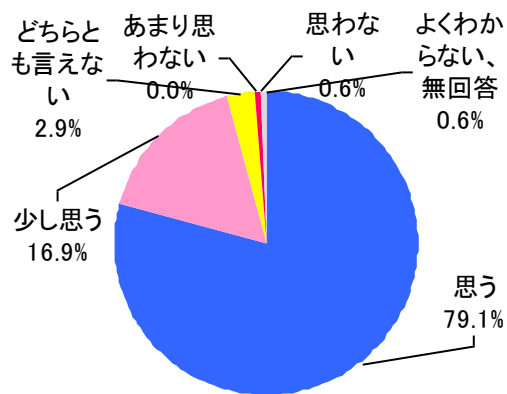
全体	性別		年齢階層					
	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
17.5%	22.1%	13.9%	5.0%	12.3%	14.6%	19.0%	22.6%	23.2%

※H20年度は未調査

問 27-1 協働について知っており、市民と行政が協働してまちづくりに取り組む必要があると思う市民の割合

n: 172

問 27で「知っている」と答えた方に『あなたは、地域の課題を解決するためには、市民と行政が協働してまちづくりに取り組む必要があると思いますか』の問いに対して、「思う」が79.1%、「少し思う」が16.9%であった。「思う」と「少し思う」を合わせた「思う意向」は96.0%となっている。



※H20年度は未調査

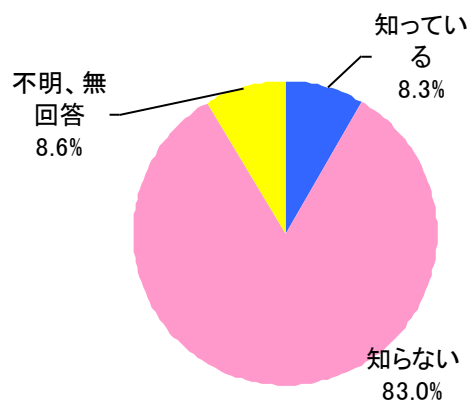
問 28 自治基本条例について知っている市民の割合

n:985

『あなたは、「自治基本条例」について知っていますか』の問いに対して、「知っている」が8.3%、「知らない」が83.0%であった。「知っている」割合が、平成20年度より減っているが、選択肢を「知っている」「少し知っている」などの5択から「知っている」と「知らない」の2択にしたため割合が下がった。

「知っている」を男女別にみると、男が12.0%、女が5.2%であった。

また、問26の『協働を知っている』市民のうち、「知っている」割合は40.7%であった。



《クロス集計結果》「知っている」と答えた割合

全体	性別		年齢階層					
	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
8.3% (15.6%)	12.0%	5.2%	4.0%	6.5%	7.0%	8.2%	9.7%	10.3%

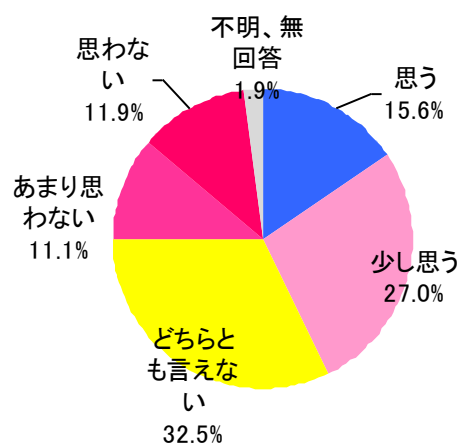
※()内は H20 年度まちづくり基礎調査の全体

問 29 窓口サービスが充実し、便利になったと思う市民の割合

n:985

『笛吹市役所は、窓口サービスが充実し、便利になったと思いますか』の問いに対して、「思う」が15.6%、「少し思う」が27.0%であった。「思う」と「少し思う」を合わせた「思う意向」は42.6%で平成20年度より増えている。日曜開庁や証明書自動交付機が周知しつつあることが原因と思われる。

「思う意向」を男女別に見ると、男が43.7%、女が41.6%となっている。年齢階層別に見ると、20歳代が30.0%で最も低く、60歳代が55.4%で最も高くなっている。



《クロス集計結果》「思う」又は「少し思う」と答えた割合

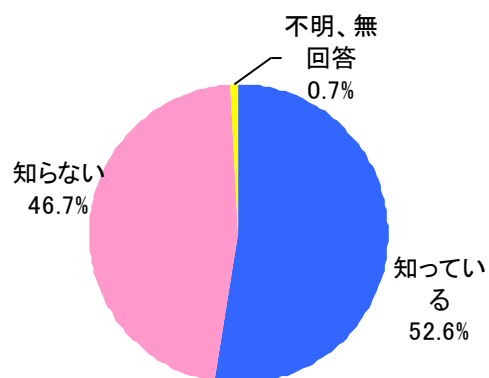
全体	性別		年齢階層					
	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
42.6% (38.3%)	43.7%	41.6%	30.0%	30.4%	38.2%	38.0%	55.4%	53.2%

※()内は H20 年度まちづくり基礎調査の全体

問 30 日曜日に本庁で窓口サービスを受けられることを知っている市民の割合 n:985

『あなたは、日曜日に笛吹市役所本庁で窓口サービスを受けられることを知っていますか』の問いに対して、「知っている」が 52.6%、「知らない」が 46.7%で、平成 20 年度より増えている。日曜開庁が周知されつつあることが原因と思われる。

「知っている」を男女別に見ると、男が 52.2%、女が 52.4%となっている。年齢階層別に見ると、20 歳代が 32.0%で最も低く、50 歳代が 58.2%で最も高くなっている。



《クロス集計結果》「知っている」と答えた割合

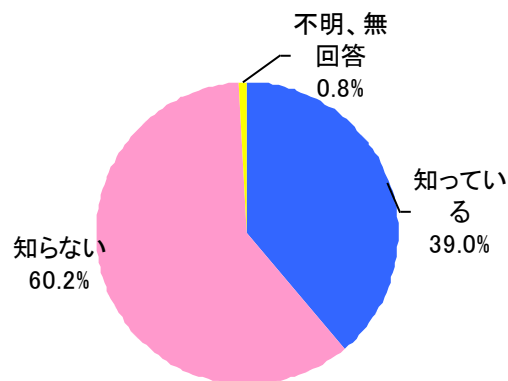
全体	性別		年齢階層					
	男	女	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上
52.6% (47.9%)	52.2%	52.4%	32.0%	54.3%	55.4%	58.2%	56.9%	48.8%

※()内は H20 年度まちづくり基礎調査の全体

問 31 休日に図書館の自動交付機で証明書を取得できることを知っている市民の割合 n:985

『あなたは、土・日・休日でも、笛吹市の図書館に設置してある自動交付機で、住民票や印鑑証明が取得できることを知っていますか』の問いに対して、「知っている」が 39.0%、「知らない」が 60.2%で、平成 20 年度より増えている。証明書自動交付機や住基カードが周知しつつあることが原因と思われる。

「知っている」を男女別に見ると、男が 38.2%、女が 39.8%となっている。年齢階層別に見ると、70 歳以上が 28.6%で最も低く、50 歳代が 47.3%で最も高くなっている。



《クロス集計結果》「知っている」と答えた割合

全体	性別		年齢階層					
	男	女	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上
39.0% (29.7%)	38.2%	39.8%	29.0%	46.4%	43.9%	47.3%	38.5%	28.6%

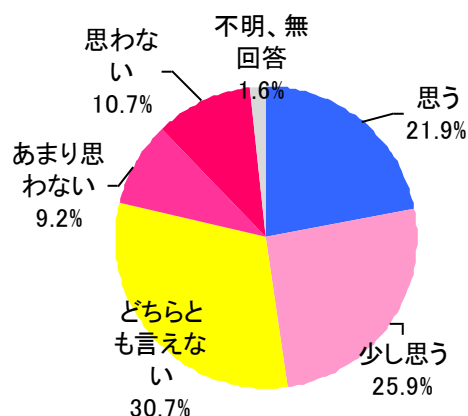
※()内は H20 年度まちづくり基礎調査の全体

問 32 市役所職員の住民対応は適切だと思う市民の割合

n:985

『あなたは、笛吹市役所職員の住民対応は適切だと思うか』の問いに対して、「思う」が 21.9%、「少し思う」が 25.9%であった。「思う」と「少し思う」を合わせた「思う意向」は 47.8%で平成 20 年度より増えている。

「思う意向」を男女別に見ると、男が 46.9%、女が 48.1%となっている。年齢階層別に見ると、20 歳代が 33.0%で最も低く、70 歳以上が 61.1%で最も高くなっている。



《クロス集計結果》「思う」又は「少し思う」と答えた割合

全体	性別		年齢階層					
	男	女	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上
47.8% (45.5%)	46.9%	48.1%	33.0%	38.4%	37.6%	48.9%	54.4%	61.1%

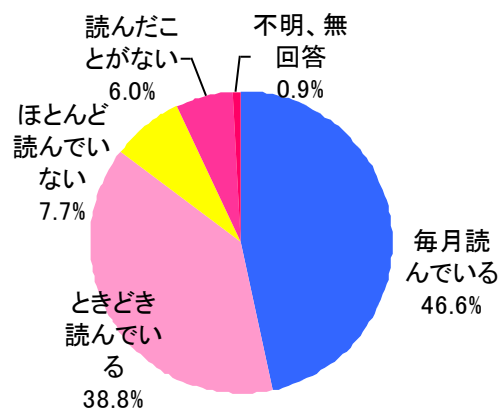
※()内は H20 年度まちづくり基礎調査の全体

問 33 広報ふえふきを読んでいる市民の割合

n:985

『あなたは、広報ふえふきを読んでいますか』の問いに対して、「毎月読んでいる」が 46.6%、「ときどき読んでいる」が 38.8%であった。「毎月読んでいる」と「ときどき読んでいる」を合わせた「読んでいる意向」は 85.4%で平成 20 年度と同程度であった。

「読んでいる意向」を男女別に見ると、男が 83.4%、女が 86.9%となっている。年齢階層別に見ると、20 歳代が 53.0%で最も低く、他の年代は 80%以上と高い割合となっている。



《クロス集計結果》「読んでいる」又は「ときどき読んでいる」と答えた割合

全体	性別		年齢階層					
	男	女	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上
85.4% (85.8%)	83.4%	86.9%	53.0%	84.1%	87.3%	87.0%	90.3%	94.1%

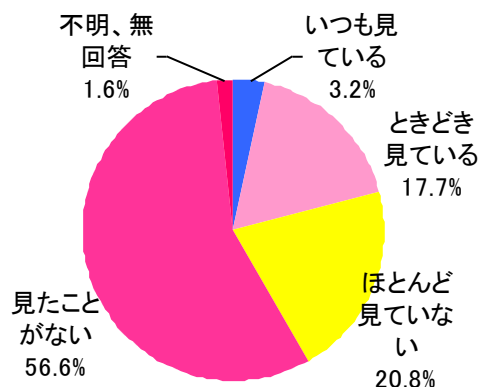
※()内は H20 年度まちづくり基礎調査の全体

問 34 市役所のホームページを見ている市民の割合

n:985

『あなたは、笛吹市役所のホームページを見えていますか』の問いに対して、「いつも見ている」が3.2%、「ときどき見ている」が17.7%であった。「いつも見ている」と「ときどき見ている」を合わせた「見ている意向」は20.9%で平成20年度と同程度であった。

「見ている意向」を男女別に見ると、男が22.3%、女が19.7%となっている。年齢階層別に見ると、20歳代が13.0%で最も低く、30歳代が29.0%で最も高くなっている。



《クロス集計結果》「いつも見ている」又は「ときどき見ている」と答えた割合

全体	性別		年齢階層					
	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
20.9% (19.6%)	22.3%	19.7%	13.0%	29.0%	21.0%	15.2%	15.9%	28.5%

※()内は H20 年度まちづくり基礎調査の全体

問 35 市からの情報を得やすい手段の割合

n:985

『あなたが、市からの情報を得やすい手段は次のうち何ですか。(主なもの3つまでに○をつけてください)』の問いに対して、割合の高い上位3項目は、「広報紙」が79.2%、「郵送による通知」が43.1%、「防災行政無線」が28.0%であった。

《クロス集計結果》

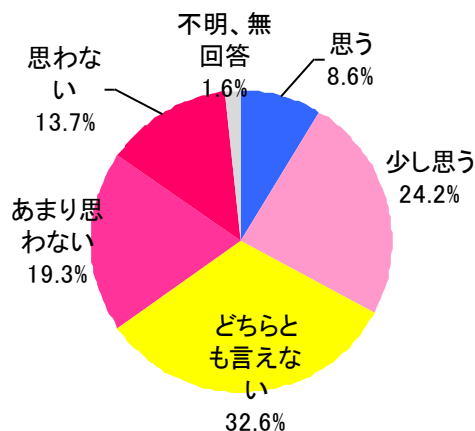
広報紙	HP(PC)	HP(携帯)	CATV	防災行政無線	郵送による通知	市役所窓口	パンフレット	その他
79.2%	13.2%	3.6%	16.1%	28.0%	43.1%	6.5%	15.6%	2.3%

問 36 市役所の情報が十分に伝えられていると思う市民の割合

n:985

『あなたは、笛吹市役所の情報が十分に伝えられていると思いますか』の問いに対して、「思う」が 8.6%、「少し思う」が 24.2%であった。「思う」と「少し思う」を合わせた「思う意向」は 32.8%で平成 20 年度と同程度であった。

「思う意向」を男女別に見ると、男が 30.8%、女が 34.4%となっている。年齢階層別に見ると、20 歳代が 15.0%で最も低く、70 歳以上が 53.2%で最も高くなっている。



《クロス集計結果》「思う」又は「少し思う」と答えた割合

全体	性別		年齢階層					
	男	女	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上
32.8% (32.2%)	30.8%	34.4%	15.0%	22.2%	20.3%	29.4%	40.5%	53.2%

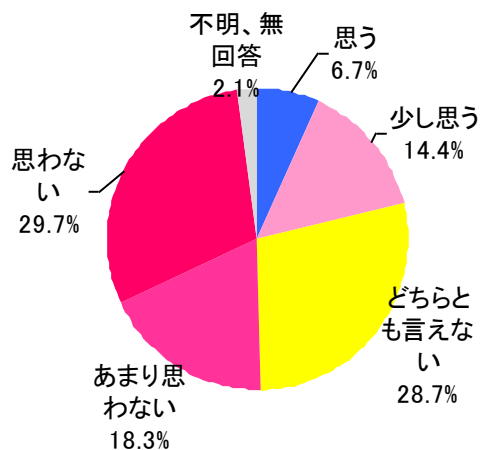
※()内は H20 年度まちづくり基礎調査の全体

問 37 市(長)に対して意見を言う機会が用意されていると思う市民の割合

n:985

『あなたは、笛吹市は市(長)に対して意見を言う機会が用意されていると思いますか』の問いに対して、「思う」が 6.7%、「少し思う」が 14.4%であった。「思う」と「少し思う」を合わせた「思う意向」は 21.1%であった。

「思う意向」を男女別に見ると、男が 24.4%、女が 18.3%となっている。年齢階層別に見ると、20 歳代が 9.0%で最も低く、60 歳代が 31.3%で最も高くなっている。



《クロス集計結果》「思う」又は「少し思う」と答えた割合

全体	性別		年齢階層					
	男	女	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上
21.1%	24.4%	18.3%	9.0%	13.0%	15.9%	19.5%	31.3%	28.6%

※H20 年度は未調査

まちづくり基礎調査結果・経年比較		H20	H21	H22	H23	H24
健康で充実した生活を送っているか	はい	77.7%	77.1%			
	いいえ	19.9%	21.5%			
健康で充実した生活を送っているか(65歳以上)	はい	69.4%	↓ 66.0%			
	いいえ	28.6%	32.0%			
健康のために続けていることがあるか	はい	60.2%	↓ 58.7%			
	いいえ	38.1%	40.3%			
健康のために続けていることがあるか(65歳以上)	はい	71.1%	↑ 72.7%			
	いいえ	27.0%	25.9%			
運動やスポーツを続けているか	はい	32.0%	↓ 31.1%			
	いいえ	66.3%	68.1%			
運動やスポーツを続けているか(65歳以上)	はい	39.5%	↑ 40.4%			
	いいえ	59.2%	58.9%			
何らかの学習を続けているか	はい	21.9%	21.8%			
	いいえ	76.9%	77.1%			
日ごろエコ活動に取り組んでいるか	はい	81.7%	82.4%			
	いいえ	16.7%	16.9%			
住宅用火災報知器が設置されているか	はい		27.7%			
	いいえ		71.7%			
昨年中に市営温泉を利用したか	はい		39.9%			
	いいえ		59.6%			
市内の公園を利用するか	はい		35.9%			
	いいえ		63.2%			
市民活動に参加しているか	はい		47.3%			
	いいえ		52.0%			
文化遺産や地域の文化や伝統芸能を見たり触れたりしたことがあるか	はい	43.9%	↑ 49.2%			
	いいえ	43.0%	35.3%			
	よくわからない	11.7%	14.8%			
職場や地域や家庭で、男女が平等に扱われているか	思う意向	36.1%	↑ 39.1%			
	どちらとも言えない	25.0%	26.9%			
	思わない意向	31.3%	27.5%			
年をとったり病気になっても、安定した暮らしが送れるか	思う意向	16.3%	↑ 18.5%			
	どちらとも言えない	19.7%	25.4%			
	思わない意向	57.0%	51.9%			
年金保険・健康保険・介護保険を理解しているか	理解している意向		58.1%			
	どちらとも言えない		10.7%			
	理解していない意向		26.4%			
安心して子供を産み育てる環境が整っているか	思う意向	25.6%	25.5%			
	どちらとも言えない	23.2%	26.1%			
	思わない意向	30.0%	30.5%			
	よくわからない	17.9%	17.2%			
安心して子供を産み育てる環境が整っているか(0～12歳の子供と同居)	思う意向	25.3%	↑ 26.9%			
	どちらとも言えない	17.9%	23.5%			
	思わない意向	49.8%	43.9%			
市街地は都市の魅力が高まっているか	思う意向		22.4%			
	どちらとも言えない		22.0%			
	思わない意向		49.9%			
鉄道やバスの接続がよく、利用しやすいか	思う意向	19.9%	↓ 18.7%			
	どちらとも言えない	10.6%	8.9%			
	思わない意向	63.5%	67.2%			
幹線道路が整備され、市内外への移動が円滑にできるか	思う意向	54.3%	↓ 49.5%			
	どちらとも言えない	15.3%	13.7%			
	思わない意向	26.3%	32.5%			
生活用の道路や水路が整備されているか	思う意向	55.7%	↓ 53.5%			
	どちらとも言えない	13.8%	12.9%			
	思わない意向	24.1%	29.9%			

まちづくり基礎調査結果・経年比較		H20	H21	H22	H23	H24
消防や救急医療体制が整っていて、安心して暮らすことができるか	思う意向	45.2%	↑ 53.4%			
	どちらとも言えない	18.8%	19.5%			
	思わない意向	25.3%	20.5%			
花や緑にあふれ、身近に自然とふれあうことができるか	思う意向	68.0%	↑ 70.7%			
	どちらとも言えない	11.8%	11.0%			
	思わない意向	16.5%	16.1%			
公害や不法投棄がなく、衛生的に暮らすことができるか	思う意向	49.5%	49.3%			
	どちらとも言えない	17.8%	20.0%			
	思わない意向	28.2%	27.9%			
市民活動や自治会活動が活発と思うか	思う意向		32.1%			
	どちらとも言えない		30.6%			
	思わない意向		18.9%			
	よくわからない		17.2%			
市民と行政の協働について知っているか	知っている		17.5%			
	知らない		79.2%			
市民と行政が協働してまちづくりに取り組む必要があるか(協働を知っている市民)	思う意向		96.0%			
	どちらとも言えない		2.9%			
	思わない意向		0.6%			
自治基本条例について知っているか	知っている意向	注) 15.6%	注) 8.3%	注) H21は選択肢を2拓にしたため割合が下がった。		
	知らない意向	78.1%	83.0%			
自治基本条例について知っているか(協働を知っている市民)	知っている		40.7%			
	知らない		59.3%			
窓口サービスが充実し、便利になったと思うか	思う意向	38.3%	↑ 42.6%			
	どちらとも言えない	32.7%	32.5%			
	思わない意向	26.2%	22.9%			
日曜日に本庁で窓口サービスを受けられることを知っているか	知っている	47.9%	↑ 52.6%			
	知らない	50.6%	46.7%			
休日に図書館の自動交付機で証明書を取得できることを知っているか	知っている	29.7%	↑ 39.0%			
	知らない	68.7%	60.2%			
市役所職員の住民対応は適切だと思うか	思う意向	45.5%	47.8%			
	どちらとも言えない	30.5%	30.7%			
	思わない意向	22.1%	19.9%			
広報ふえふきを読んでいるか	毎月読んでいる	46.7%	46.6%			
	ときどき読んでいる	39.1%	38.8%			
	ほとんど読んでいない	6.5%	7.7%			
	読んだことがない	5.3%	6.0%			
市役所のホームページを見ているか	いつも見ている	4.1%	3.2%			
	ときどき見ている	15.5%	17.7%			
	ほとんど見ていない	20.1%	20.8%			
	見たことがない	57.6%	56.6%			
市役所の情報が十分に伝えられていると思うか	思う意向	32.2%	32.8%			
	どちらとも言えない	27.8%	32.6%			
	思わない意向	36.9%	33.0%			
市(長)に対して意見を言う機会が用意されているか	思う意向		21.1%			
	どちらとも言えない		28.7%			
	思わない意向		48.0%			